

古文を音読しよう

「枕草子」の 最初の 部分

1 「やうやう」は、声に 出して 読むとき どう 読みますか。

ヒント 今の 読み方に なおして 読みます。

答え 「ようよう」と 読みます。意味は「だんだん」です。

2 枕草子で、冬は いつが よいと 書かれていますか。

ヒント 「冬は つとめて」の 意味を 考えよう。

答え 「つとめて」、つまり 早朝です。